

# 週目点



早稲田大学教授

川本 裕子

大阪証券取引所が21日、外国為替証拠金取引（FX）市場「大証FX」を開設する。

取引所の従来の垣根を取り払い、株取引と為替取引をつなぐ橋渡し役を始める。様々な商品を扱う「総合取引所」を目指し、国際的な競争力を強化する。これは取引所の取扱商品を増やし、投資家の利便性と取引所の競争力を高めようとする改正金融商品取引法の理念実現の第1号だ。

金融商品の取引には、取引所取引と店頭取引（顧客と業者が一对で行う相対取引）がある。昨年の秋のリーマンショック以後、取引相手の破綻

主要取引所の取引時間帯			
株式取引時間		先物取引時間	
東京証券取引所	9:00~11:00 12:30~15:00	東証（TOPIX） コア30先物	9:00~11:00 12:30~15:10 16:30~19:00
大阪証券取引所	9:00~11:00 12:30~15:10	大証 （日経225先物）	9:00~11:00 12:30~15:10 16:30~20:00
ニューヨーク証券取引所	9:30~16:00	ロンドン国際金融先物取引所 （FTSE100先物）	8:00~11:00
ロンドン証券取引所	8:00~16:30	ユーレックス （DAX先物）	7:50~22:00

## ▶大証FXがスタート(21日)

# 取引所の競争力強化へ一歩

など「カウンターパーティーリスク」への懸念が高まり、様々な商品で世界的に店頭取引から取引所取引へと向かう動きが広がった。企業の信用リスクを取りするクレジット・デフォルト・スワップ（CDS）でもクリアリング（清算・決済）で清算機関の活用が議論されている。日本のFX市場は店頭取引の割合が大きいのが、今後、取引所取引のシェアが上昇するだろう。

またFX市場は24時間取引が原則で、大証が24時間に近い取引を可能にすることにより、旧来の証券取引所に新風を吹き込む。日本の証券取引所は取引時間が世界的に見て短い。取引を前場と後場に分け、昼休みを取るのも世界の取引所では珍しい。

さらに日本は休日が多く、その間に取引所が閉まるので、急な相場変動などの場合に個人投資家などは決済ができず、リスクを背負う。各取引所は国際競争に備え、投資家の一層の利便性向上に取り組み必要がある。